

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	選挙管理委員会事務局	事業No.	57
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等		公職選挙法	政治資金規正法	
事業目的	対象	市民（有権者）			
	意図	市民一人ひとりが一票の重みを認識し、豊かな政治意識を備え、主権者としての自覚をもって進んで投票するとともに、明るい選挙の実現と投票率の向上を図る。			

2 事業内容

2年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	<p>明るい選挙推進協議会の各委員による、地区の会議等での啓発活動や、選挙啓発に関する印刷物の配布、ホームページによる啓発など市民の政治意識や選挙に対する関心の向上を図る活動を行いました。</p> <p>また、将来を担う若年層向けの主権者教育の取組として、明るい選挙啓発ポスターの募集、学校選挙への投票箱等の貸し出し、学校への出前授業、主権者教育資料の配布、バースデーカードによる選挙啓発などを実施しました。</p>		ポスターコンクール賞品及び記念品代等 消耗品、印刷製本費 通信運搬費 明るい選挙推進飯伊地区大会会負担金等 明るい選挙推進県大会等参加旅費				66 37 89 35 7					
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	小中学生の明るい選挙啓発ポスター応募数		点	600	392	500	639	580	533	500	354	
	短大生の明るい選挙推進協議会活動の参加者数		人	10	7	10	8	10	10	10	0	
	高校生・短大生への選挙啓発回数		回	5	6	5	30	5	30	30	26	
	一般有権者に向けた明るい選挙啓発回数		回	60	44	60	54	60	49	50	45	
	選挙時における選挙啓発回数		回	20	41	20	45	20	63	50	43	
2年度 決算 (千円)	予算額		423	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		234									
	財源の 状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		0								
一般財源		234										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	4	2	10	1	423	234	選挙啓発費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修会の開催や選挙時の街頭啓発など実施できない活動もありましたが、印刷物やホームページによる啓発活動を積極的に行いました。10月の飯田市長選挙の投票率は64.17%と、前回投票が行なわれた平成20年の市長選挙を12.14ポイント上回る結果となりましたが、10代・20代の投票率は40%台と他の年代層と比較して低い水準でした。引き続き若年層の政治や選挙への関心を高める取組が必要だと考えます。							
上記の課題解決のための有効策		若年層の投票率を上げるためには、高校生・短大生はもちろん、小学生・中学生の頃から政治や選挙について学んだり考えたりする機会をもてるような主権者教育の取組が必要です。また、不在者投票の制度について周知し利用してもらうことも有効策だと考えます。							
次年度に向けての取り組み		明るい選挙推進協議会や学校と連携しながら、あらゆる機会をとらえて、市民の政治や選挙に対する関心の向上を図る活動を行います。特に、将来を担う若年層に対する主権者教育として、出前授業の実施、資料の提供、投票箱等の貸し出しなどを行います。							